

保証とアフターサービス

1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.075-692-1001 FAX.075-681-0904

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 10：00～17：00

愛情点検	長年ご使用のクリーナーの点検を！
	このような症状はありませんか？ ●スイッチを押しても、ときどき運転しないことがある。 ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。
	このような症状のときは、事故防止のため、ただちにご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。

株式会社 シー・シー・ピー

OM0/2112

キリトリ線

コードレス 2 in 1 スリムスティッククリーナー 保証書

品番	CM-DC99		様
お客様 お名前	〒		
お客様 ご住所	電話番号 () -		
お買い上げ日	年 月 日	取扱販売店	住所/電話番号
保証期間	お買い上げ日より 1年	対象部分 本体 <small>消耗部品は除く</small>	株式会社 シー・シー・ピー 〒111-0042 東京都台東区寿3-14-11 蔵前チヨダビル3F

持込修理

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0042
東京都台東区寿3-14-11
蔵前チヨダビル3F

SWEEPLUS®

取扱説明書

保証書付

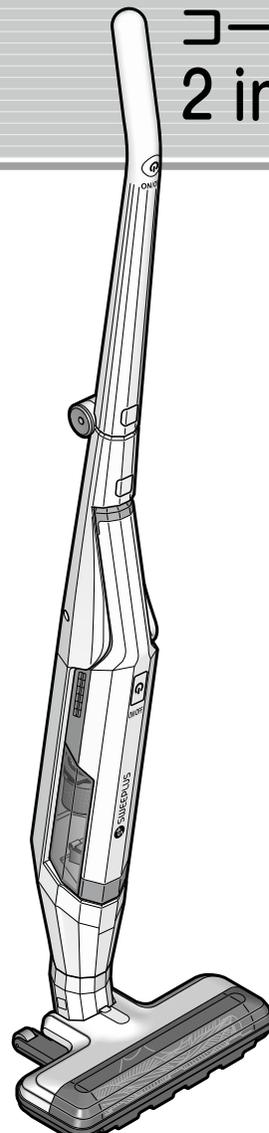
コードレス 2 in 1 スリムスティッククリーナー

品番 **CM-DC99**

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご紹介します。

- ・この取扱説明書は「CM-DC99-XX*」用です。
(*「XX」は本体色品番)
- ・ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

◎ご使用の前に	
安全上のご注意 -必ず守ってください-	2
使用上のご注意	5
各部のなまえ	6
組み立てかた	7
充電のしかた	8
◎お掃除をする	
使いかた スティッククリーナー	9
ハンディクリーナー	10
◎ゴミを捨てる	
ゴミの捨てかた	11
◎お手入れ	
お手入れ	12
◎困ったときに	
故障かな!?と思ったら	16
バッテリーについて	17
バッテリーパックの交換のしかた	17
仕様	18
消耗品/別売部品	18
バッテリーパックの廃棄について	19
保証とアフターサービス	巻末
(保証書)	巻末



家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「 禁止 」の内容を表わしています。	 必ず実行していただく「 強制 」の内容を表わしています。
---	---

危険 (バッテリー)

-  **禁止** 分解・改造はしない
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
-  **禁止** 火中に投入したり加熱しない
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
-  **禁止** 本商品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない
バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
-  **禁止** バッテリーを単独で充電しない
バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。
-  **禁止** 本商品以外の機器に接続しない
過電流により、バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

注意 (バッテリー)

-  **注意** 充電は吸い込みが弱くなるまで使用してから行なう
バッテリーの特性により使用時間が短くなる原因になります。(⇒17p参照)

警告 (本体、ACアダプター)

-  **禁止** 改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理は当社サービスセンター(⇒巻末参照)にご相談ください。
-  **ぬれ手禁止** ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
感電・ショートの原因になります。

-  **禁止** 充電ジャックや電源接点を金属などで接触させない
(金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない) バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

-  **単独で使用** 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する
ほかの機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。

-  **アダプターを抜く** 異常時(こげくさいなど)は、運転を停止してACアダプターを抜く
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止して当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)

-  **アダプターを抜く** 充電時以外は、ACアダプターをコンセントから抜く
感電・漏電火災の原因になります。

-  **確実に差し込む** ACアダプターは根元まで確実に差し込む
不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因になります。

-  **禁止** ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。
また、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない
ACアダプターのコードが破損し、感電・火災の原因になります。

-  **禁止** 本体の吸い込み口や排気口にピンやコイン、針金などの金属異物を入れない
感電やけが、火災の原因になります。

-  **使用禁止** ACアダプターのコードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

-  **注意** 付属のACアダプターを必ず使用する
ほかのACアダプターを接続したり、ほかの製品に接続すると火災や感電の原因になります。

-  **使用禁止** こどもだけで使用させない
けがの原因になります。

-  **使用禁止** 倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない
けがや故障の原因になります。

-  **禁止** 回転ブラシ動作中は回転部分に触れたり、指などを入れたりしない
けがや故障の原因になります。

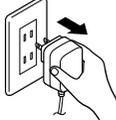
-  **水ぬれ禁止** 本体を水につけたり、水をかけたりしない。また、風呂場などの水場では絶対に使用しない
感電・ショート・火災の原因になります。

-  **使用禁止** 引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない
爆発や火災の原因になります。

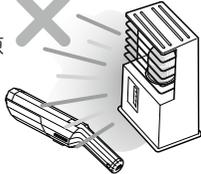
-  **使用禁止** 本体にタオルやふとんなどをかけて使用しない
過熱して火災の原因になります。

⚠️ 注意 (本体、ACアダプター)

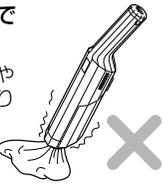
アダプターを持って抜く
ACアダプターは、必ずアダプター本体を持ってコンセントから引き抜くACアダプターのコードが破損し、感電やショートして発火することがあります。



火気に近づけない
火気禁止
本体の変形によるショート・発火の原因になります。



吸い込み口をふさいで長時間運転しない
禁止
過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。



ぬれているフィルターを使用しない
使用禁止
感電・故障の原因になります。



排気口をふさがない
禁止
過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。



プラグの点検
ときどきはACアダプターの充電プラグやアダプターの点検を行なう
コンセントやACアダプターの差し込みプラグにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。本体のACアダプターがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

落としたり、強い衝撃を与えない
禁止
けがや故障の原因になります。

高温、湿気の多いところに保管しない
禁止
絶縁劣化により感電の原因になります。

海外では使用しない
禁止
故障、発火の原因になります。

充電中は本体の電源を入れない
使用禁止
事故や故障の原因になります。

注意
本体を立てて置くときは、倒れないよう水平な場所に置く
けがをしたり破損する原因になります。

◆おもわぬ事故を防ぐために…
・コンセントやACアダプターの差し込みプラグにほこりがたまっているとときどき掃除をする。
・ACアダプターがしっかりと差し込まれているか確かめる。
・コンセントやACアダプターに異常がないか確かめる。
・ACアダプターを差し込むとき、コンセントにゆるみがないか確かめる。コンセントが発熱し火災の原因になります。

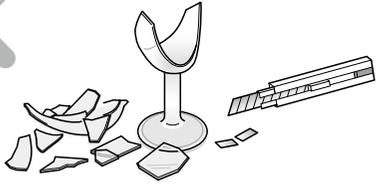
電源を切る
ACアダプターを抜き差しするときは、必ず電源を切ってから抜き差しする
感電・故障の原因になります。

フィルターを取り付ける
本体内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。

故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- このクリーナーは家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 掃除以外の目的で使用しないでください。
- 本体に重いものをのせしないでください。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- パワーノズルを床、カーペット、家具などに強く押しつけないでください。
- ワックスをかけた床でご使用されたときに、ワックスの表面にこすれ跡が生じることがあります。跡が気になる場合には再度ワックスがけしてください。
- 大理石の床など傷つきやすい床面に強く押しつけないでください。
- ACアダプターのコードを持って引っ張ったり、釘などにかけないでください。ACアダプターの故障やコードが傷む原因になります。
- ACアダプターやコードの付け根に無理な力を加えないでください。ACアダプターの故障やコードが傷む原因になります。
- 長期間使用しないときは必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
- フィルターは必ず取り付けられた状態で運転してください。本体内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。
- フィルターが目詰まりしたまま使用しないでください。目詰まりしたまま使用すると、モーター故障の原因になります。フィルターは定期的にお手入れしてください。(⇒14p参照)
- 毛足の長いじゅうたんやムートンなどの敷物では使用しないでください。繊維がパワーノズルの回転ブラシの回転部に巻き込まれ、故障や敷物を傷める原因になります。
- ひも状のゴミはあらかじめ取り除いてください。パワーノズルの回転ブラシに巻き込まれ、故障の原因になります。
- 次のものを吸わせしないでください。故障の原因になります。

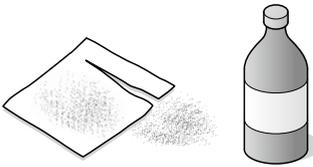
× ガラス、ピン、刃物など鋭利なもの



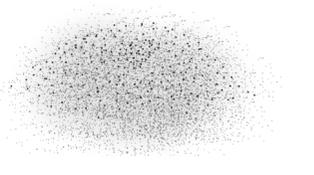
× 水などの液体や湿ったゴミ



× 殺虫剤などの薬品類



× 多量の砂や粉末など

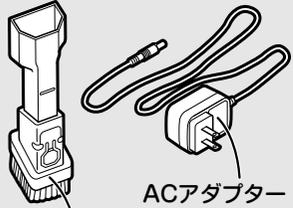


- 窓を閉めきった自動車の中など、高温となる場所への放置はしないでください。高温による本体の変形、バッテリーの液漏れなど、故障の原因になります。
- 回転ブラシのお手入れは電源を切り、必ずパワーノズルを本体から取りはずして行ってください。不用意に電源が入ると、けがや故障の原因になります。

各部のなまえ

組み立てかた

付属品



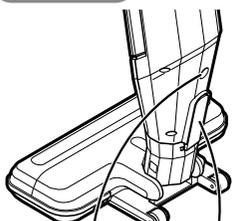
2in1すき間ノズル

ACアダプター

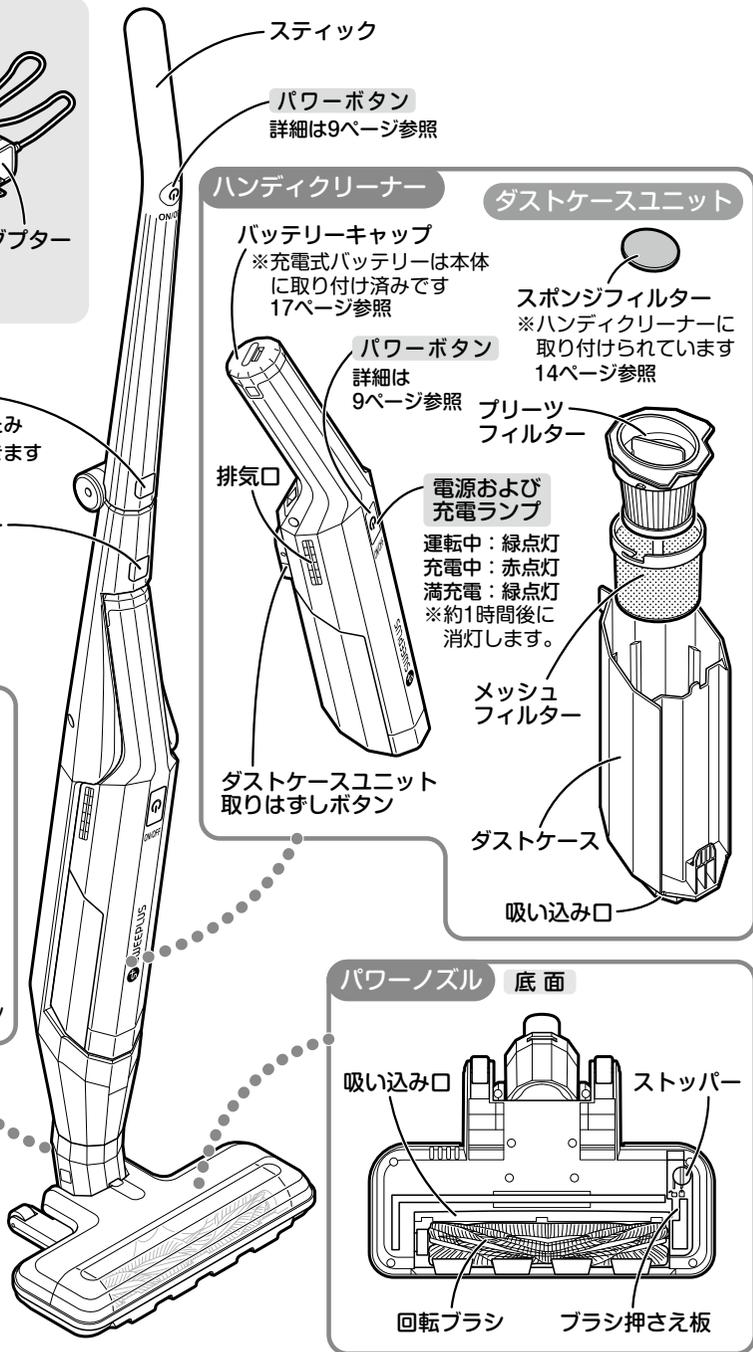
折りたたみボタン
スティックを折りたたみコンパクトに収納できます

ハンディクリーナー取りはずしボタン

スティック 背面



充電ジャック
パワースル取りはずしボタン



スティックを伸ばすときは、

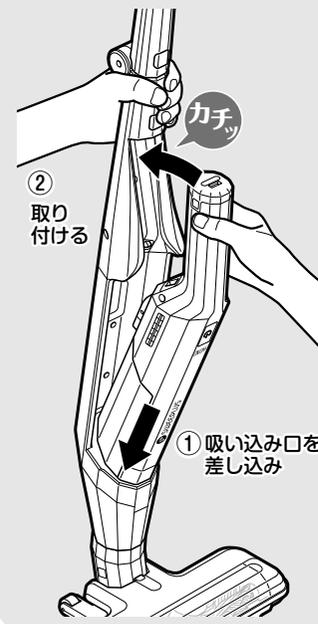
しっかり組み立ててください。



注意

組み立てるときは、手や指をはさまないように注意する
けがの原因になります。

ハンディクリーナーをセットする



注意

ハンディクリーナーをセットする際には正面から見てまっすぐになるようセットする
きちんとセットされていないと故障の原因になります。

スティックを折りたたむときは、(収納時)



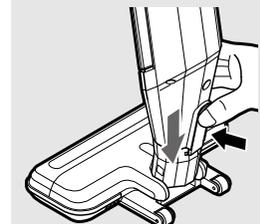
折りたたみボタンを押しながら折りたたむ

1 組み立て

3 組み立て

パワースルを取り付ける

パワースル取りはずしボタンを押しながら、しっかり奥まで差し込む



2 組み立て

充電のしかた

- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときには、必ず5時間以上充電してください。
- 充電するときは必ずハンディクリーナーをスティックにセットした状態で行ってください。
- 電源は必ず交流100Vで、付属のACアダプターをご使用ください。

注意

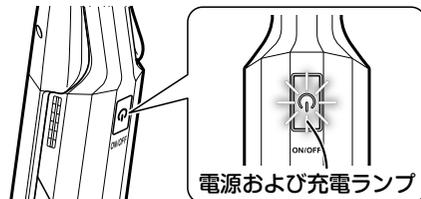
ぬれた手でACアダプターをコンセントに抜き差ししない
感電・ショートの原因になります。

1 ACアダプターを接続する

- ①ACアダプターの充電プラグを本体背面の充電ジャックに取り付けます。
- ②ACアダプターをコンセントに差し込みます。



2 電源および充電ランプの点灯を確認する



充電時間：約5時間

- ・充電中はランプが赤色点灯し、充電が完了すると、ランプが緑色点灯に変わり、約1時間後に消灯します。

お知らせ

使用直後に充電した場合は、電源および充電ランプが赤色点滅する場合があります。その場合は1時間程度放置（冷却）してから再度充電してください。

充電について

- ・充電中、ACアダプターとハンディクリーナーのハンドルが少しあたたかくなることがありますが、故障ではありません。
- ・最長充電時間は約5時間です。
- ・充電が不十分な場合は、使用時間が短くなります。
- ・バッテリーの寿命は、充電と使用のくり返しで約500回です。（周囲温度、使用時間など使用する条件により、バッテリーの寿命が異なりますのでご了承ください。）

Point

- バッテリーの性能を維持するため、3ヶ月に1回程度は吸い込みが弱くなるか停止するまで使用してから充電することをおすすめします。
- バッテリーは消耗品です。寿命をすぎたバッテリーは交換する必要があります。詳細は17pをご参照ください。
- バッテリーの性能を保つため、お掃除後は充電してください。バッテリーが切れた状態で放置すると過放電し、バッテリー不良の原因になります。
- 満充電まで充電
バッテリーの充電を開始したら、完了するまで充電してください。バッテリーの性能を保つため、完全に充電された状態でのご使用をおすすめします。
- 充電後の再充電禁止
満充電したバッテリーを再度充電しないでください。バッテリーが過充電され、バッテリー不良の原因となります。

保護装置について

本商品は本体の故障やリチウムイオン充電式バッテリーの過熱による事故を防止するために安全装置を内蔵しています。モーターに過度な負荷がかかると、安全装置がはたらき、運転が止まり、電源および充電ランプが緑色に10回点滅後消灯します。

もし、保護装置がはたらいて充電や動作しなくなったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、ACアダプターの充電プラグを本体から抜き、または使用をやめ、1時間程度放置（冷却）してから再度ご使用ください。

*万一、充電/動作時に保護装置が頻繁にはたらいてしまうときは、当社サービスセンターにご相談ください。（⇒巻末参照）

使いかた

スティッククリーナーとして使用するとき

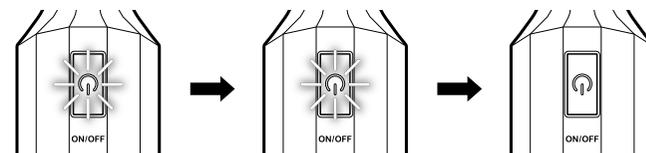
注意

風呂場などの水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない
感電・ショート・火災の原因になります。

折りたたみ箇所がきちんとロックされているか確認する
ロックが不十分な場合スティックのロックがはずれ、けがの原因になります。

1 パワーボタンを押し、お掃除する

パワーボタンを押すと、ハンディクリーナーの電源および充電ランプが点灯し運転（エコモード）します。パワーボタンを押す毎に「エコモード」→「強モード」→「電源OFF」と切り替わります。



エコモード（緑ランプ点灯） 強モード（緑ランプ点灯） 電源OFF（消灯）
※使用中ハンディクリーナーのハンドルがあたたかくなりますが、異常ではありません。

2 お掃除が終わったら電源を切る

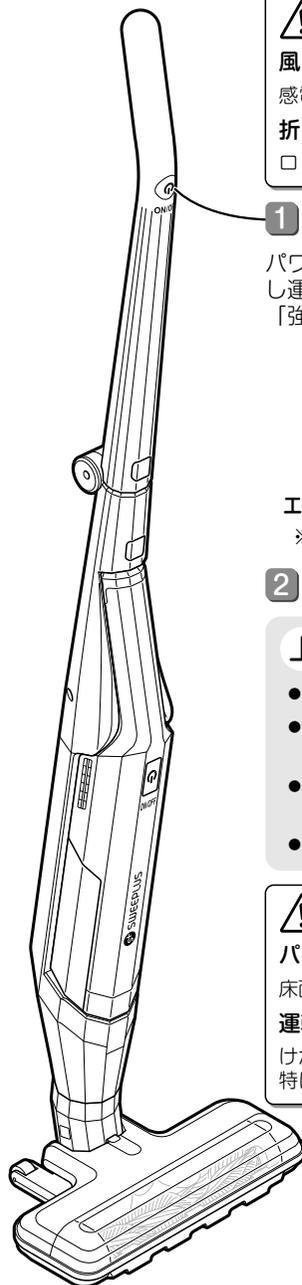
上手なお掃除のしかた

- 力を入れずに、軽くゆっくり動かしましょう。
- クリーナーの動かし幅は身長約半分で往復させると上手に効率よくお掃除できます。
- たたみやフローリングは、目に沿って動かすとゴミが吸い込みやすくなります。
- パワーノズルと床面を平行に保ち、ピッタリと密着させてください。

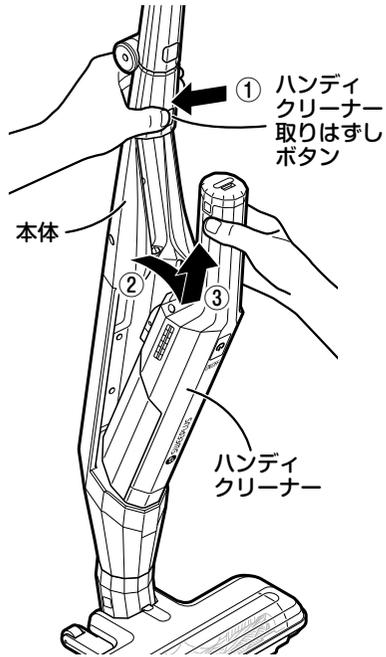
注意

パワーノズルを床、カーペット、家具などに強く押しつけない
床面や家具などを傷つけるおそれがあります。

運転中は回転ブラシに指などを巻き込まないように注意する
けがや故障の原因になります。
特にお子様のそばで使用するときは注意してください。

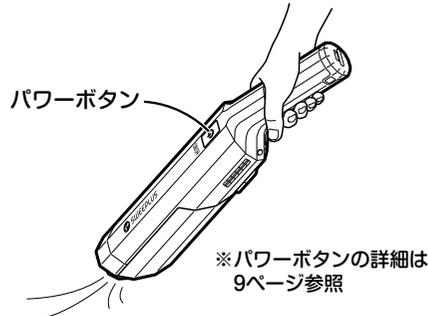


ハンディクリーナーとして使用する



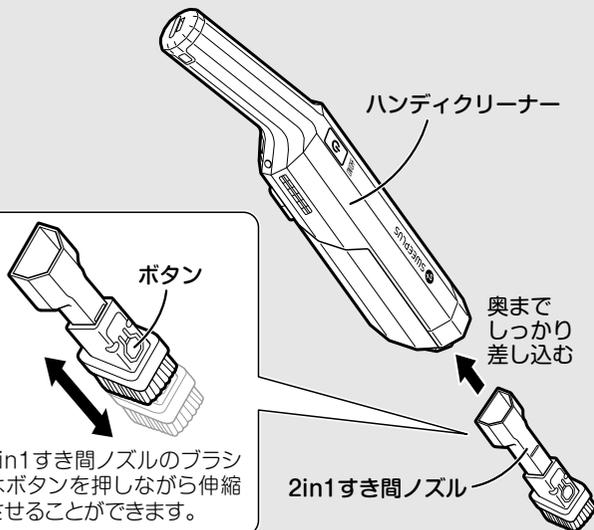
- 1 本体からハンディクリーナーをはずす
①スティックとハンディクリーナーを押さえながら、ハンディクリーナー取りはずしボタンを押して
②ハンディクリーナーを手前に引いて
③上に引き抜きます。

2 パワーボタンを押し、お掃除する



- 3 お掃除が終わったらパワーボタンをもう一度押し、電源を切って本体にセットする

2in1 すき間ノズルを使ってすみすみまで…



2in1 すき間ノズルのブラシはボタンを押しながら伸縮させることができます。

注意

吸い込み口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。

排気口をふさがない

過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。

ハンディクリーナーは必ず電源を切り、スティックを押さえながらはずす

不用意に電源が入ると、スティックが倒れたり、ハンディクリーナーが脱落し、けがや故障の原因になります。

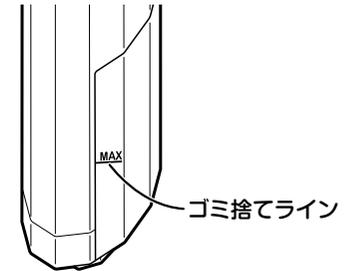
Point

- 充電中にハンディクリーナーを本体からはずすと充電が中断されます。
- ゴミ捨てるたびに、メッシュフィルターをはずしてゴミを取り除くことをおすすめします。

- お掃除後、ダストケースのゴミを確認し、ゴミ捨てラインをこえる前にこまめに捨てましょう。
- そのまま使い続けるとフィルターが目詰まりし、吸引力が低下します。

注意

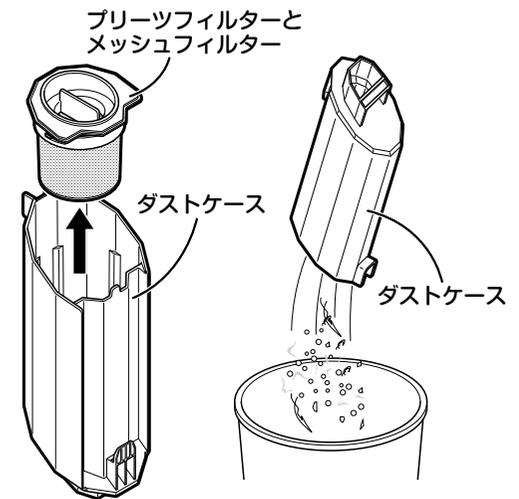
必ず電源を切つて行ない、パワーボタンに触れない誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。



1 本体からハンディクリーナーをはずす (⇒10p参照)

2 ゴミを捨てる

- ①ダストケースユニット取りはずしボタンを押しながら、ダストケースを矢印の方向にスライドさせ引き抜く (⇒14p参照)
- ②ダストケースからブリーツフィルターとメッシュフィルターを引き抜きゴミを捨てる
- ③ブリーツフィルターとメッシュフィルターをダストケースに取り付け、ダストケースを矢印の方向にスライドさせながら「カチッ」と音がするまで本体に押し込む (⇒15p参照)



Point

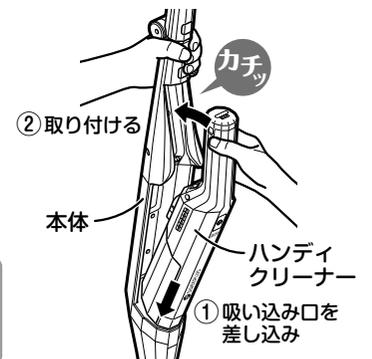
メッシュフィルターの汚れがひどいときは水洗いしてください。(⇒14p参照)

3 ハンディクリーナーを取り付ける

- ①ハンディクリーナーの吸い込み口を本体に差し込み、
- ②本体に取り付けます。「カチッ」と音がするまで、確実に押し込んでください。

注意

ハンディクリーナーは本体をしっかり押さえながら取り付けるスティックが倒れたり、ハンディクリーナーが脱落し、けがや故障の原因になります。



⚠ 注意

必ず電源を切って行ない、お手入れ中もパワーボタンに触れない
誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。

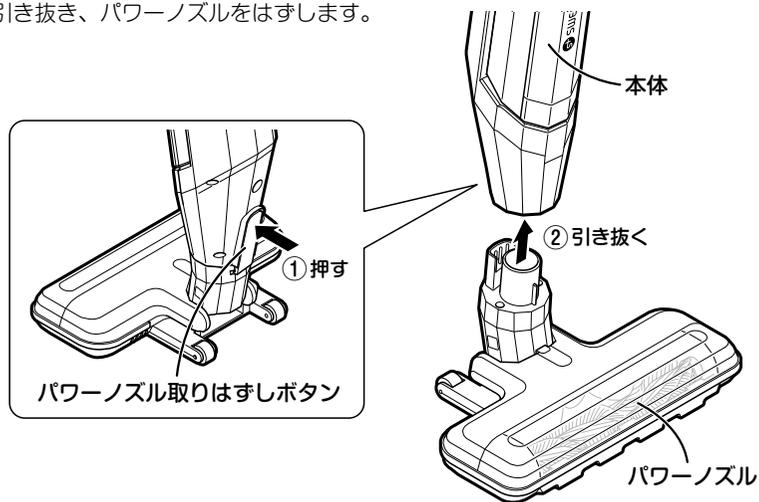
シンナー、ベンジン、アルコール、ミガキ粉などは使用しない
変色や故障の原因になります。

パワースル

●パワースルの回転ブラシは、糸くずや髪の毛などがからみ、回転しにくくなることがあります。故障や床面を傷つける原因にもなりますので、次の手順でお手入れしてください。

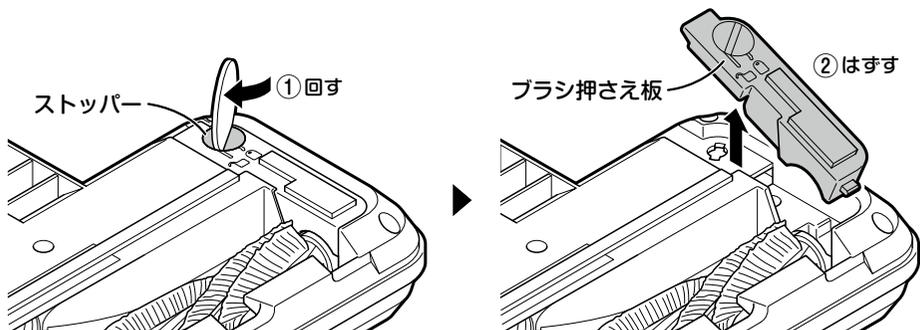
1 パワースルをはずす

- ①本体裏側のパワースル取りはずしボタンを押しながら、
- ②本体を上引き抜き、パワースルをはずします。



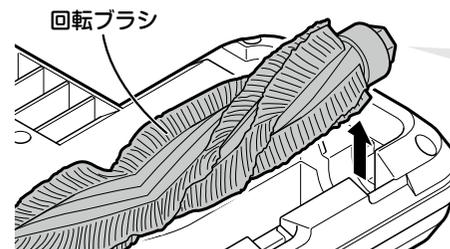
2 ブラシ押さえ板をはずす

- ①パワースル底面にあるストッパーをコインなどで時計まわりに回し、
- ②ブラシ押さえ板をはずします。

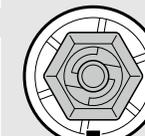


3 回転ブラシをはずす

パワースルから回転ブラシをはずします。



回転ブラシを取り付けるときは、



お手入れのあと回転ブラシを取り付ける際は、回転ブラシの向きに注意して取り付けてください。

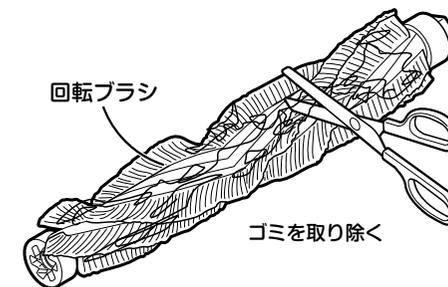
取り付ける

4 回転ブラシのゴミを取る

からまっているゴミをハサミで切るなどして取り除きます。

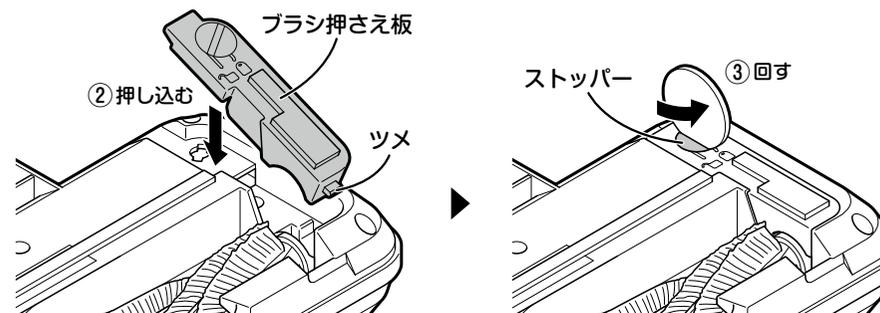
⚠ 注意

回転ブラシにゴミがからまったままの状態で使用しない
掃除面を傷つけるおそれがあります。
回転ブラシを水洗いしない
故障の原因になります。



5 もとのように取り付ける

- ①回転ブラシを取り付けます。(手順3参照)
- ②ブラシ押さえ板のツメをひっかけてから、しっかり押し込みます。
- ③ストッパーをコインなどで反時計まわりに回してロックします。



⚠ 注意

パワースル全体を水洗いしない
手・指をはさまない
けがの原因になります。

ダストケースユニット・フィルター

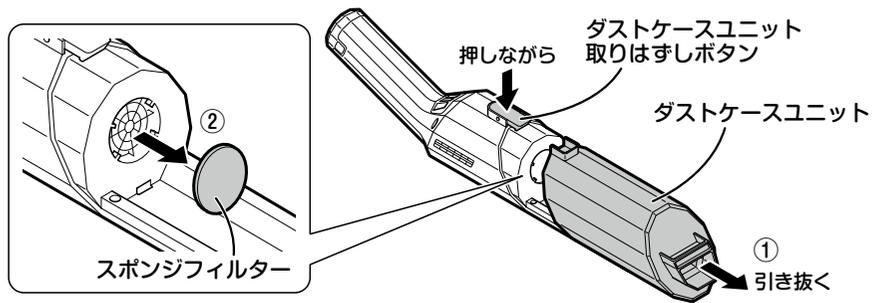
●お手入れの前にゴミを捨ててください。(⇒11p参照)

1 本体からハンディクリーナーをはずす (⇒10p参照)

2 ダストケースユニットをはずす

①ダストケースユニット取りはずしボタンを押しながら、ダストケースユニットを矢印の方向に引いてはずします。

②ハンディクリーナーからスポンジフィルターをはずします。



3 プリーツフィルター、メッシュフィルターを取りはずす

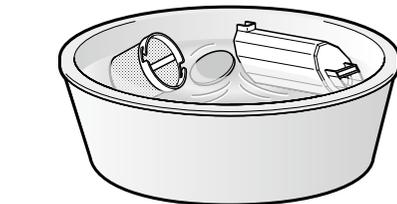
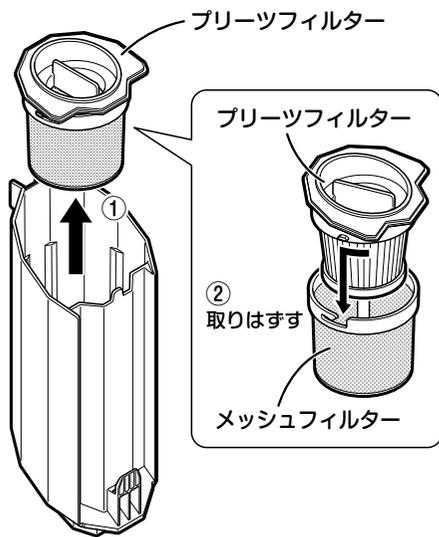
①プリーツフィルターを取りはずし、

②プリーツフィルターからメッシュフィルターを取りはずします。

4 スポンジフィルター、メッシュフィルター、ダストケースを水洗いする

①水道水を使い、つけ洗います。

②洗ったあとは、日陰で自然乾燥させます。



注意
プリーツフィルターは水洗いしない
フィルター損傷の原因になります。

注意
ドライヤーなど温風や直射日光で乾かさない
変形することがあります。

Point メッシュフィルターの汚れがひどいときは水につけて、やさしくふり洗いしてください。強くこすると破損することがあります。フィルターは消耗品です。破れたり、目詰まりした場合は新しいフィルターに交換してください。(⇒18P参照)

5 プリーツフィルターの汚れを取る

プリーツフィルターはやわらかいブラシなどで、折り目に沿ってほこりなどを取り除きます。



注意
プリーツフィルターは水洗いしない
フィルター損傷の原因になります。

注意
プリーツフィルターには必要以上に力を加えない
フィルターが傷んだり、破れる原因になります。

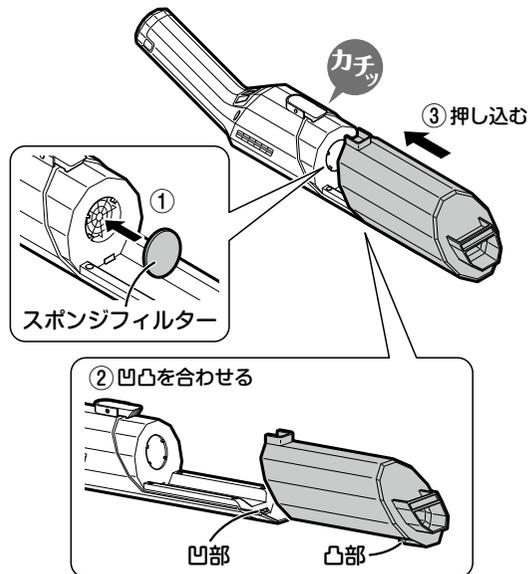
7 ダストケースユニットを取り付ける

①スポンジフィルターを取り付けます。

②裏側を合わせて (凹凸を合わせます)

③ダストケースユニットを「カチッ」と音がするまで押し込みます。

Point スポンジフィルターは完全に乾いてから取り付けてください。

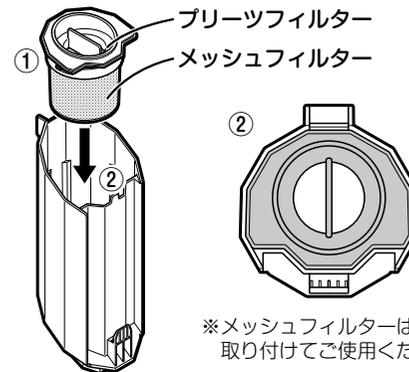


6 プリーツフィルター、メッシュフィルターを取り付ける

Point メッシュフィルター、ダストケースが完全に乾いてから取り付けてください。

①プリーツフィルターとメッシュフィルターを ③の逆の手順で取り付けます。

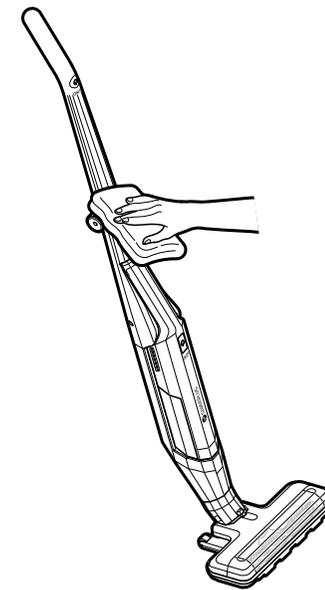
②プリーツフィルターとメッシュフィルターの形状が合うように取り付けます。



※メッシュフィルターは必ず取り付けご使用ください。

本体

●水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取ります。



故障かな！？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをご確認ください。

こんなときは	原因・調べる場所	直しかた
・パワーボタンを押しても運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンディクリーナーが正しく取り付けられていない ・充電ができていない ・バッテリーの残量が不足している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンディクリーナーを正しく取り付ける 7p参照 ・充電する
・充電できない（電源および充電ランプが点灯しない） <small><お知らせ> 使用直後に充電した場合は、電源および充電ランプが赤色点滅する場合があります。その場合は1時間程度放置してから再度充電してください。</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンディクリーナーが正しく取り付けられていない ・バッテリーの保護装置がはたしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンディクリーナーを正しく取り付ける 7p参照 ・ACアダプターをコンセントから抜き充電プラグを本体から抜き1時間程度放置（冷却）してから充電する 8p参照
・吸引力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ・ダストケースがゴミで一杯になっている ・回転ブラシにゴミがからまっている ・フィルターが汚れている ・フィルターが正しく取り付けられていない ・バッテリーの残量が不足している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを捨てる 11p参照 ・回転ブラシにからまっているゴミを取り除く 13p参照 ・フィルターをお手入れする 14p参照 ・フィルターを正しく取り付ける 15p参照 ・充電する 8p参照
・ダストケースユニットがハンディクリーナーに取り付けられない	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルターが正しく取り付けられていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルターを正しく取り付ける 15p参照
・運転音が大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルターが汚れている ・回転ブラシにゴミがからまっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルターをお手入れする 14p参照 ・回転ブラシにからまっているゴミを取り除く 13p参照
・充電および電源ランプが緑点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーノズルの回転ブラシにゴミがからまっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・回転ブラシにからまったゴミを取り除く ※からまったゴミを取り除いても直らない場合は当社サービスセンターへ 巻末参照

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」（巻末）をご覧ください。

バッテリーについて

リチウムイオンバッテリーは消耗品です。

リチウムイオン充電式バッテリーは消耗品です。くり返し使用すると、使用時間が徐々に短くなります。充電式バッテリーの寿命は、充電と使用のくり返しで約500回です。充電式バッテリーが寿命により、充電できない、充電しても使用時間が短いなどの場合には、当社のサービスセンターへご相談ください。交換用バッテリーパックは有料にてご購入いただけます。当社サービスセンターへご注文ください。（⇒巻末参照）

Point 充電式バッテリーを使用せずに長期間放置すると、自然放電による劣化の原因となります。劣化防止のため、3ヶ月に一度を目安に、充電→放電→充電を行なってください。周囲温度が5～35℃以内で充電してください。

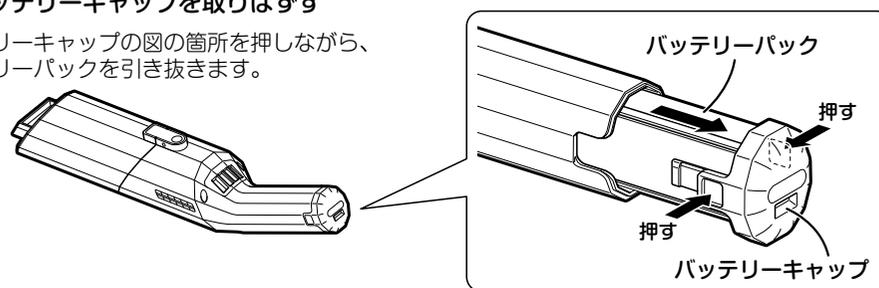
バッテリーパックの交換のしかた

注意

必ず電源を切って行ない、パワーボタンに触れない | バッテリーパックの向きを確認して交換する
誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。 | 感電・ショート・火災の原因になります。
バッテリーパックを取り付けるときは、手や指をはさまないように注意する
けがの原因になります。

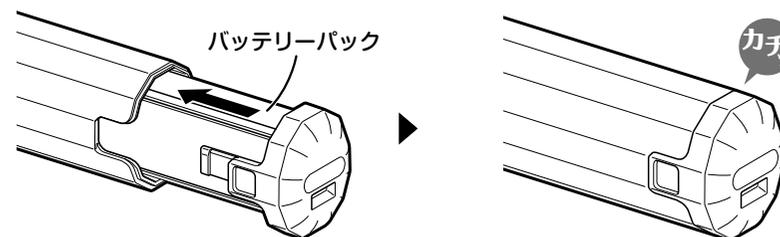
1 バッテリーキャップを取りはずす

バッテリーキャップの図の箇所を押しながら、バッテリーパックを引き抜きます。



2 バッテリーパックを取り付ける

ハンディクリーナーに新しいバッテリーパックを「カチッ」と音がするまで、確実に押し込んでください。



仕様

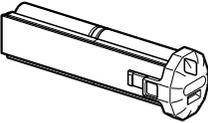
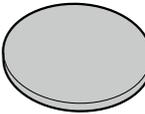
品番	CM-DC99
電源	入力：AC100V 50/60Hz、出力：DC18.0V 500mA
電池	リチウムイオン充電式バッテリー 14.8V 2200mAh
連続使用時間	スティッククリーナー：エコ 最大約28分/強 最大約12分 ハンディクリーナー：エコ 最大約30分/強 最大約14分
運転音	約75dB
集じん容積	約130mL
充電時間	約5時間
外形寸法	幅244×奥行235×高さ1083mm（スティッククリーナー）
質量	1.9kg（スティッククリーナー）
ACアダプターコードの長さ	約1.8m
付属品	2in1すき間ノズル、ACアダプター

※品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

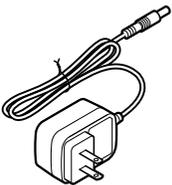
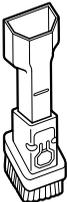
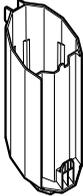
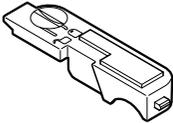
消耗品 / 別売部品

お買い上げの販売店または、当社サービスセンターでお買い求めください。

◎消耗品

バッテリーパック  EX-3942-00	ブリーツフィルター  EX-3944-00	メッシュフィルター  EX-3945-00	スポンジフィルター  EX-3946-00
---	---	---	--

◎別売部品

ACアダプター  EX-3941-00	2in1すき間ノズル  EX-3947-00	回転ブラシ  EX-3948-00	ダストケース  EX-3949-00	ブラシ押さえ板  EX-3950-00
---	---	--	---	---

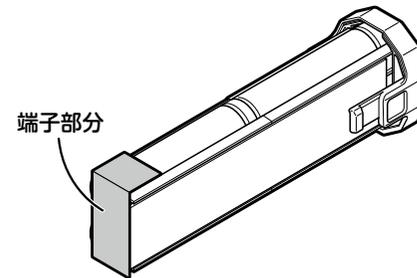
バッテリーパックの廃棄について

充電式バッテリーリサイクルのお願い

本商品にはリサイクル可能なリチウムイオン充電式バッテリーを使用しております。使用済みの充電式バッテリーを貴重な資源として再利用するため、リサイクルにご協力ください。使用済みの充電式バッテリーはリサイクル協力店にお持ちください。

詳しくは一般社団法人JBRCのホームページを参照してください。
<http://www.jbrc.com>

バッテリーパック



⚠ 注意

バッテリーパックの端子部分はビニールテープを貼るなどして絶縁する
 端子がショートすると火災などの原因になります。

ご使用にならない充電式バッテリーは稀少資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。
 リサイクルはゴミを減らし環境を守ることに繋がります。



---キリトリ線---

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談下さい。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- 保証期間内で次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 (ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用としての使用）に使用された場合の故障及び損傷
- 付属品や正規品以外の消耗品・部品を使用された場合
 (ト) 本書のご提示がない場合
 (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。
 ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only for Japan.